

件 名	相原駅周辺街づくり事業					
予算額（単位：千円）	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
709,199		0	286,872	339,000	270	83,057

【事業の背景・目的】

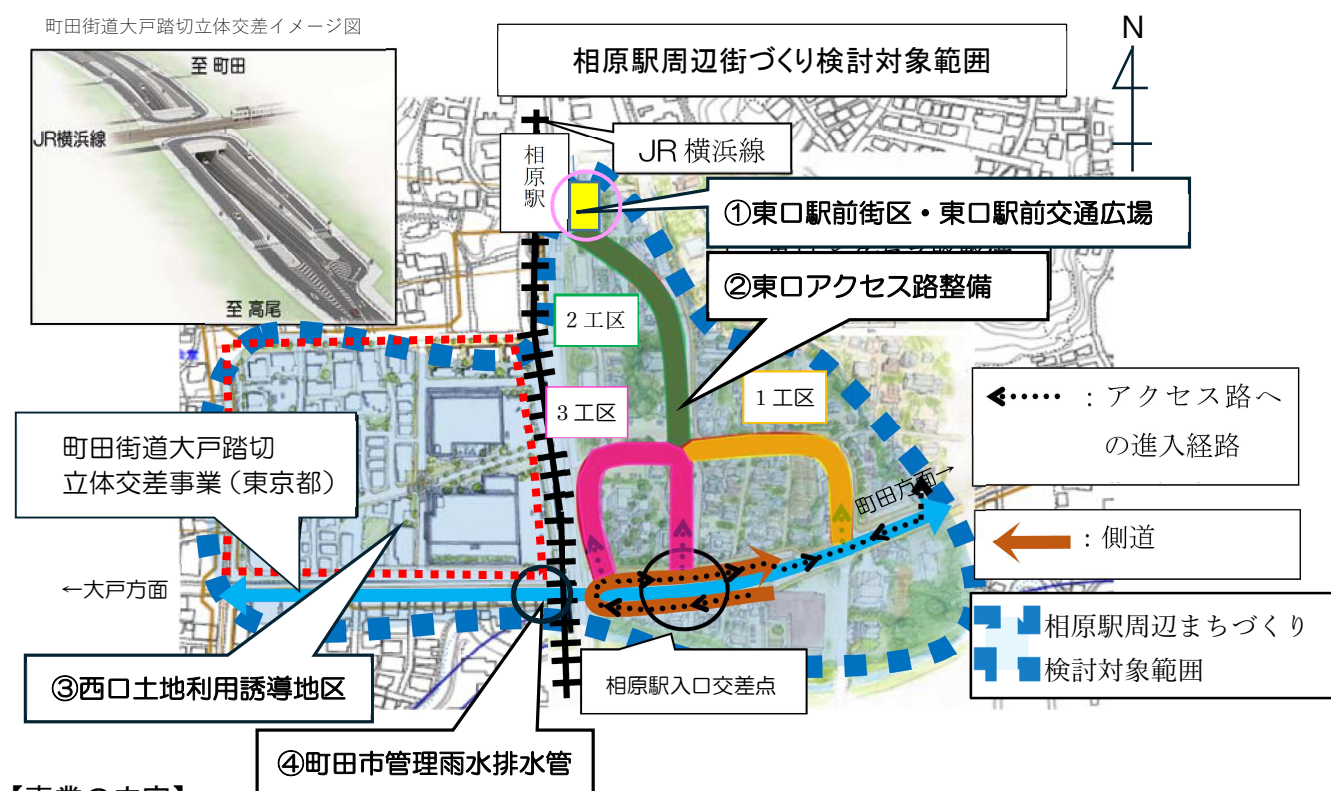
Ⅱ 部別予算概要説明書 226、227、237 ページ

相原駅周辺地区では、東京都による町田街道の大戸踏切の立体交差事業が進行中であり、2025 年度には仮設道路の工事が開始されます。この事業と合わせ、地域の日常生活を支える拠点を目指して、駅の東口地区と西口地区でまちづくりを進めています。

東口地区では、2020 年に策定した「町田市相原駅東口まちづくり構想」に基づき、町田街道から東口の駅前交通広場へ至るアクセス路の整備に併せて、にぎわいあるまちづくりを推進します。

西口地区では、2014 年に策定した「町田市相原駅西口まちづくり構想」に基づき、町田街道や駅前交通広場に至る都市計画道路に囲まれた地区（以下、「土地利用誘導地区」という。）において、活気ある市街地づくりを推進します。

【周辺図】



【事業の内容】

- ①東口駅前街区の再編整備に向けて、検討を進めます。また、東口駅前交通広場については、工事に向けて詳細設計を行います。
- ②町田街道から駅東口へ至る新たなアクセス路の整備（整備工事、用地取得等）を進めます。
- ③西口土地利用誘導地区の地権者や関係者と土地利用に関する勉強会等を行い、地区の将来イメージや土地利用の方向性等の検討を進めます。
- ④東京都が進める大戸踏切立体交差事業において、町田市が管理する雨水排水管が支障になることから、撤去に向けた調査及び設計を行います。

【スケジュール】

	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度以降
①東口駅前街区	整備手法検討	事業計画案作	事業計画策定	都市計画変更	
				基本設計(民間)	実施設計(民間)
①東口駅前 交通広場	詳細設計	整備工事			
②東口 アクセス路	整備工事(1工区)	整備工事(2工区)			
	用地取得(2・3工区)			引込連係管路工事	整備工事(3工区)
③西口土地利用 誘導地区	勉強会 ・土地利用検討	事業手法 の検討	事業計画案 の作成	都市計画変更 ・事業計画決定	事業計画決定 ・事業認可取得
④町田街道の 町田市管理 雨水排水管	調査・設計	撤去工事			

【主な事業費】

①東口駅前広場詳細設計委託料	18,834 千円
①③街づくり支援委託料	4,488 千円
②アクセス路物件等補償費	434,001 千円
②電線共同溝及び道路改良工事費	138,848 千円
②アクセス路用地購入費	57,795 千円
②アクセス路管理工事費	14,857 千円
②アクセス路調査等委託料	10,277 千円
②不動産鑑定・評価委託料	2,640 千円
②アクセス路設計委託料	2,000 千円
④設計委託料	10,000 千円
④調査等委託料	6,400 千円

【特定財源】

①道路整備事業債	16,000 千円
②道路橋梁費補助金(都 1/2)	268,872 千円
②道路整備事業債	323,000 千円
②市町村総合交付金	18,000 千円
②道路橋梁費負担金	270 千円

問合せ先	都市づくり部 地区街づくり課長 奥村	電話	724-4214
	道路部 道路整備課長 込山		724-1122
	道路部 道路維持課長 林		724-1121

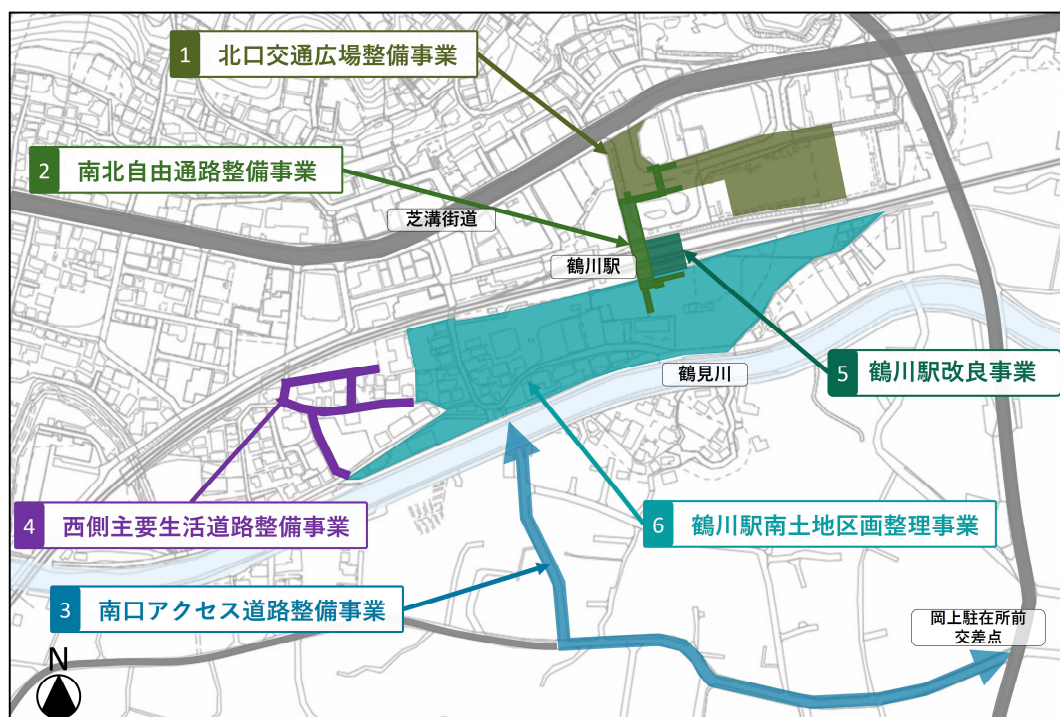
件 名	鶴川駅周辺街づくり事業					
予算額（単位：千円）	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
一般会計：2,246,891		239,663	396,647	1,220,000	171,583	218,998
特別会計：2,206,291		640,250	344,850	944,000	0	277,191

【事業の背景・目的】

Ⅱ 部別予算概要説明書 227、229、237、242 ページ

鶴川駅周辺は鶴見川、鶴川香山園などの水とみどりに囲まれた町田市文化、交流の核となる「東の玄関口」であり、川崎市、横浜市などの市外も含めた一帯の拠点として、1日約6万人の乗降客が利用しています。一方で、慢性的な道路渋滞や、駅南口の駅前としての適切な土地利用、駅の南北を結ぶ歩行環境などが課題となっており、利便性の向上や機能の更新・強化が求められています。

民間活力の導入促進と都市基盤整備を計画的に行い、「にぎわいとみどりの都市拠点」にふさわしい活力と魅力にあふれた街づくりの実現を目指します。



2025 年度各事業 位置図



鶴川駅周辺街づくり事業イメージ図

○一般会計

【事業の内容】

- ①北口交通広場整備事業(2024 年 2 月仮使用開始)は、2024 年度に引き続き広場の整備工事を行います。
- ②南北自由通路整備事業は、2024 年度に引き続き駅北口のデッキ築造工事を行うほか、小田急電鉄株式会社に委託し自由通路の整備工事を行います。
- ③南口アクセス道路整備事業は、用地取得と整備工事を行います。
- ④西側主要生活道路整備事業は、物件調査等を行います。
- ⑤鶴川駅改良事業は、整備主体である小田急電鉄株式会社に対して、工事費を補助します。

【スケジュール】

	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度
①北口交通広場整備事業	植栽・撤去工事	広場へのアクセス路整備	路面復旧工事	●使用開始		
②南北自由通路整備事業	デッキ工事 (上部工・下部工)	本体整備工事(小田急施工) デッキ工事 (上屋・EV・本体接続工事)		架線復旧工事 (小田急施工) ●使用開始		
③南口アクセス道路整備事業	用地取得	整備工事		●使用開始		
④西側主要生活道路整備事業	道路予備設計	物件調査	電線共同溝予備設計	詳細設計		整備工事
⑤鶴川駅改良事業		整備工事(支障物移設含む)		既設撤去等 ●使用開始		

【主な事業費】

①整備工事費	267,878 千円
②整備工事費	553,050 千円
(2025～2026 年度債務負担行為事業	
総事業費 1,418,523 千円)	
②整備等負担金(小田急電鉄委託分) 244,441 千円	
(2023～2028 年度債務負担行為事業	
総事業費 3,336,012 千円)	
③整備工事費	472,154 千円
(2025～2027 年度債務負担行為事業	
総事業費 762,359 千円)	
③物件移転補償費	241,363 千円
③用地購入費	106,780 千円
④物件調査委託料	3,868 千円
⑤鶴川駅改良補助金	290,264 千円
(2023～2028 年度債務負担行為事業	
総事業費 2,298,868 千円)	

【主な特定財源】

①防災・安全交付金(国 1/2)	7,100 千円
①地域福祉推進包括補助金(都 1/2)	60,000 千円
①都市計画費補助金(都 1/4)	3,550 千円
①都市計画事業債	149,000 千円
①公共施設整備基金繰入金	46,000 千円
②防災・安全交付金(国 1/2)	232,563 千円
②都市計画費補助金(都 1/4)	116,281 千円
②都市計画事業債	358,000 千円
②公共施設整備基金繰入金	94,000 千円
③道路橋梁費補助金(都 1/2)	216,816 千円
③道路整備事業債	496,000 千円
③公共施設整備基金繰入金	31,000 千円
⑥都市計画事業債	217,000 千円

○特別会計

【事業の内容】

⑥鶴川駅南土地地区画整理事業は、南口アクセス路や南口交通広場の整備に向けた建物等移転、整備工事を行います。

【スケジュール】

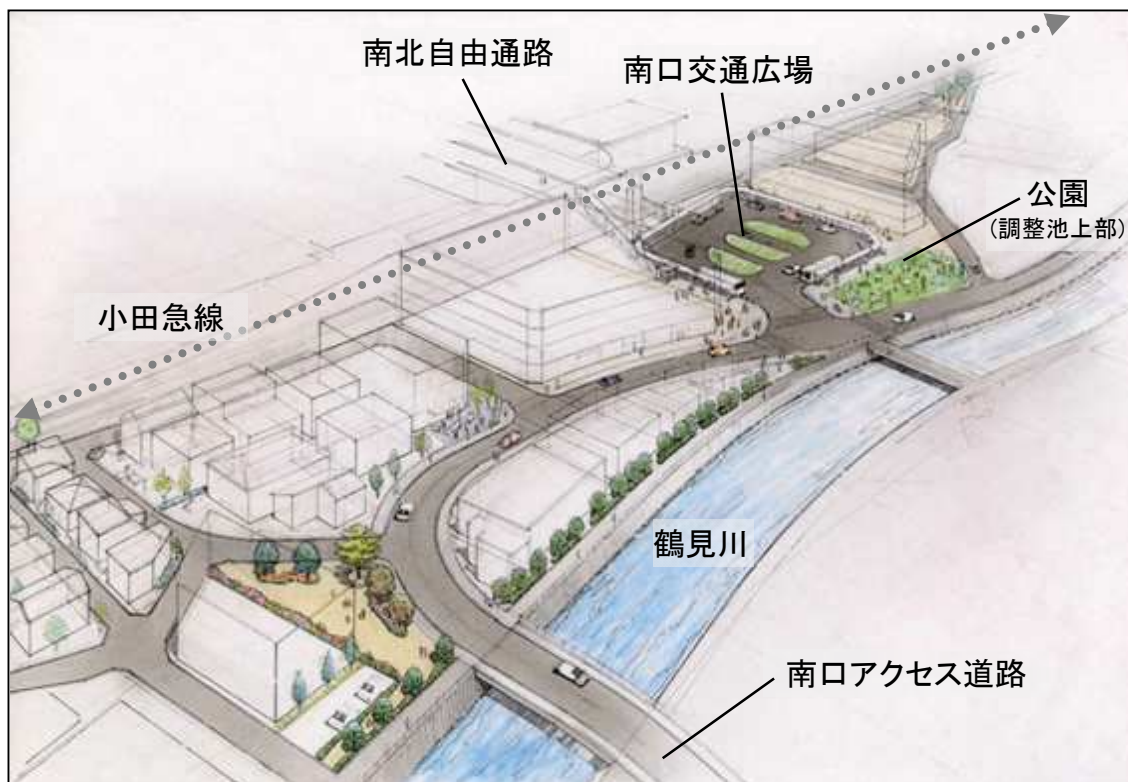
	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度
⑥鶴川駅南土地地区画整理事業	建物等移転・宅地整備工事、道路工事					
	調整池工事					
				南口交通広場工事		
					●南口交通広場仮使用開始	

【主な事業費】

- ⑥土地地区画整理事業委託料 2,187,118 千円
 (2020～2031 年度債務負担行為事業 総事業費 5,653,845 千円)
 (2024～2031 年度債務負担行為事業 総事業費 1,078,789 千円)

【特定財源】

- ⑥社会資本整備総合交付金(国 1/2) 640,250 千円
 ⑥都市再生土地地区画整理補助金(都 1/4 など) 344,850 千円
 ⑥都市計画事業債 944,000 千円



鶴川駅南土地地区画整理事業イメージ図

問合せ先	都市づくり部 地区街づくり課長 奥村	電話	724-4214
	道路部 道路整備課長 込山		724-1122

件 名		多摩都市モノレールまちづくり推進事業				
予算額（単位:千円）	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
69,905		0	2,250	0	3,335	64,320

【事業の背景・目的】

Ⅱ 部別予算概要説明書 235、240 ページ

多摩都市モノレール町田方面延伸は、2016 年 4 月に国土交通省の交通政策審議会答申で「意義のあるプロジェクト」とされ、その後、2022 年 1 月に延伸ルートが公表されました。市ではモノレールの安定した事業性確保に向けて、2024 年 3 月に策定した「モノレール沿線まちづくり構想」に基づき、需要の創出に資する沿線地域のまちづくりを進めます。

【事業の内容】

①「モノレール沿線まちづくり構想」に基づき、地域特性に合わせた土地の利活用などの検討を進めます。

②木曽山崎団地地区では、2013 年 7 月に策定した「町田市木曽山崎団地地区まちづくり構想」を、モノレール延伸を見据えたまちづくり構想に改定するため、「まちづくり検討会」と「まちづくりワークショップ」を開催します。

③忠生・北部エリアでは、「みどりと暮らしの関係をつくる」ことを目指し、公園、緑地、農地、里山などのみどり空間を活用するための官民連携組織の運営支援と、取り組みの持続化検討を進めます。

④モノレール新駅周辺の基盤整備等に向けて、基金を積立てます。

【スケジュール】

2025年度	2026年度	2027年度
【モノレール沿線まちづくり】		
①モノレール沿線まちづくり構想に基づく事業化の検討		
【木曽山崎団地地区】		
②構想改定	②木曽山崎団地地区まちづくり構想に基づく事業化の検討	
【忠生・北部エリア】		
③官民連携組織の運営支援	③みどりを活用したまちづくりの事業化の検討	

【主な事業費】

①多摩都市モノレール町田方面延伸に関する調査検討委託料7,470 千円

②木曽山崎団地地区まちづくり検討会等支援業務委託料4,500 千円

③みどり活用官民連携組織運営支援等業務委託料4,570 千円

④多摩都市モノレール基金積立金53,335 千円

【特定財源】

②計画策定支援事業補助金（都 1/2）2,250 千円

④多摩都市モノレール基金積立金利子3,335 千円

沿線エリアのプロジェクト

問合せ先	都市づくり部	都市政策課モノレールまちづくり推進室長	柘植 野	電話	724-4077
	都市づくり部	公園緑地課長	新		724-4397

問合せ先	都市づくり部 都市政策課モノレールまちづくり推進室長 柘植 野	電話	724-4077
	都市づくり部 公園緑地課長 新		724-4397

件 名	小田急多摩線延伸事業					
予算額（単位：千円）	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
30,800		0	0	0	0	30,800

【事業の背景・目的】

Ⅱ 部別予算概要説明書 238 ページ

小田急多摩線の唐木田駅から上溝駅への延伸については、2016 年 4 月に国土交通省の交通政策審議会の答申において、『「東京圏の都市鉄道が目指すべき姿」を実現する上で意義のあるプロジェクト』とされました。本事業の実現によって、首都圏南西部の交通ネットワークの拡充が図られ、地域の交通利便性が飛躍的に向上します。さらに、まちづくりの促進や地域経済・産業、住民間交流の活性化に大きく寄与します。

【事業の内容】

2024 年度に引き続き、町田市及び相模原市をはじめとする関係者で構成する「小田急多摩線延伸に関する関係者会議」において、延伸の早期実現を目指し、答申で示された収支採算性等の課題の解決に向け、調整・協議を進めます。また、相模原市と共同で、相模原市北口補給廠一部返還地の土地利用計画を踏まえ、需要予測の試算等に必要な調査検討を実施します。

【事業費】

小田急多摩線共同調査負担金 30,800 千円

（2025～2026 年度債務負担行為事業 総事業費 69,050 千円）



問合せ先	都市づくり部 交通事業推進課長 北川	電話	724-4260
------	--------------------	----	----------

件 名	(仮称) 町田木曽山崎パラアリーナ整備・運営事業					
予算額 (単位:千円)	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
14,883		0	0	0	0	14,883

【事業の背景・目的】

Ⅱ 部別予算概要説明書 150 ページ

「町田市スポーツ推進計画 19-28」に基づき、市民誰もがスポーツに親しめる環境を創出するため、旧忠生第六小学校用地に「(仮称)町田木曽山崎パラアリーナ」を整備します。

事業の実施にあたっては、東京 2020 パラリンピック競技大会のレガシーであるパラバドミントンやブラインドサッカー等のパラスポーツの振興及び普及啓発・理解促進を施設のコンセプトに掲げ、障がいの有無や種別にかかわらず、市民誰もがスポーツを「する」「みる」ことができるインクルーシブな施設づくりを目指します。

【事業の内容】

「町田市木曽山崎団地地区まちづくり構想」に基づく、健康増進関連拠点整備の一環として、子どもから高齢者まで幅広い世代がスポーツ推進による健康づくりを行えるよう、「地域の健康づくりの拠点となる施設」「パラスポーツの普及啓発・理解促進の拠点となる施設」「地域の多世代交流の核となる施設」の 3 つの役割を備えた体育館を整備します。

2025 年度は、PFI 事業者(SPC)を選定し、基本協定・本契約を締結します。また、設計業務のモニタリング(市が示す要求水準の業績監視)を実施します。



【スケジュール】

2025年度				2026年度				2027年度				2028年度以降			
4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月
PFI事業者選定			基本・実施設計					整備工事					維持管理運営		
設計整備モニタリング														● 供用開始	

【事業費】

PFI 事業者募集選定アドバイザリー業務委託料	12,760 千円
(仮称)町田木曽山崎パラアリーナ PFI 導入支援委託料	1,760 千円
(2025～2028 年度債務負担行為事業 総事業費 32,450 千円)	
事業者選定委員会委員謝礼	363 千円
(仮称)町田木曽山崎パラアリーナ整備・運営事業委託料	0 千円
(2025～2043 年度債務負担行為事業 総事業費 4,639,577 千円)	

問合せ先	文化スポーツ振興部 スポーツ振興課長 高梨	電話	724-4036
------	-----------------------	----	----------

件 名	野津田公園スポーツの森整備事業					
予算額（単位：千円）	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
195,026		9,900	37,350	112,000	0	35,776

【事業の背景・目的】

Ⅱ 部別予算概要説明書 224、240 ページ

野津田公園は「第二次野津田公園整備基本計画（2014 年度策定）」に基づき、「自然の中で楽しむ総合スポーツパーク」を実現するため、競技・観戦から健康推進までの幅広いスポーツ活動や、自然とのふれあい活動、さらには多様なレクリエーションが楽しめるような公園整備を段階的に進めています。

今後も、子どもの遊び場を含むパークセンターゾーンの整備を着実に進め、総合公園にふさわしい「多世代の交流が広がる公園づくり」や「自然とのふれあい活動が楽しめる公園づくり」を推進し、スポーツ利用だけでなく、市民の交流やふれあい活動の場となる公園を目指します。

【事業の内容】

①スケートパーク整備

パークセンターゾーンのうち、初級者から上級者まで利用できるスケート専用ゾーンや、多様な競技種目を楽しめるフローゾーンを有するスケートパークの実施設計を行います。

②南側入口転回広場

大型イベント時の来園者を円滑に輸送するため、南側入口に大型バスの停留所を整備します。



③野津田公園南側アクセス環境改善

町田 GION スタジアムへのアクセス性向上を目指し、野津田車庫方面から南側入口転回広場までの既存道路（鶴川 379 号線）の狭隘区間を拡幅整備します。2025 年度は、用地取得及び整備工事を実施します。

④Jリーグ開催に伴う混雑時のバス輸送

周辺道路の交通渋滞対策や、町田駅から野津田公園までの安全で快適な輸送の確保等のため、町田駅を発着するバスを 2025 年 Jリーグホームゲームのうち、混雑が予想される一部の試合で運行します。

⑤大型イベントの中心市街地における機運醸成

町田駅 1号デッキのウォールギャラリーにおいて、大型イベント等の効果的な PR を行います。

【スケジュール】

年度 月	2025				2026	2027	2028
	4-6	7-9	10-12	1-3			
①スケート パーク整備	実施設計				整備工事		●オープン (4月予定)
②南側入口 転回広場			整備工事	●オープン (2月予定)			
③野津田公園 南側アクセス 環境改善	用地 取得	整備工事			台帳 測量		
④Jリーグ開催 に伴う混雑時 のバス輸送	混雑が予想される一部の試合で運行						
⑤大型イベント 中心市街地 機運醸成	町田駅1号デッキウォールギャラリーにポスター掲示						

【主な事業費】

①スケートパーク整備	
実施設計委託料	35,189 千円
②南側入口転回広場	
整備工事費	69,006 千円
③野津田公園南側アクセス環境改善	
整備工事費	61,020 千円
用地購入費	3,700 千円
④Jリーグホームゲームバス輸送委託料	11,836 千円
⑤大型イベントの中心市街地における機運醸成	
ポスター作成委託料	1,446 千円

【主な特定財源】

① 都市計画事業債	26,000 千円
② 社会資本整備総合交付金(国 1/2)	9,900 千円
② 市町村土木費補助(都 1/4)	3,500 千円
② 都市計画事業債	44,000 千円
③ 道路橋梁費補助金(都 1/2)	16,850 千円
③ 道路整備事業債	42,000 千円

問合せ先	都市づくり部 公園緑地課長 新	電話	724-4397
	道路部 道路政策課長 市川		724-1120
	文化スポーツ振興部 スポーツ振興課長 高梨		724-4036

件 名	(仮称) 境川金森調節池上部公園整備事業					
予算額 (単位:千円)	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
44,643		0	0	32,000	0	12,643

【事業の背景・目的】

Ⅱ 部別予算概要説明書 240 ページ

「町田市スポーツ推進計画 19-28」に基づき、市民誰もがスポーツに親しめる環境を創出するため、調節池上部をスポーツができる公園として整備します。

【事業の内容】

①(仮称)境川金森調節池上部公園の実施設計を行います。

整備予定地	金森 6 丁目 1407 番
面積	15,000 m ²
整備内容	多目的グラウンド(野球(軟式)、ソフトボール、サッカー、フットサル、グラウンドゴルフ)、広場、駐車場、トイレなど

②東京都が 2025～2026 年度に施工する境川金森調節池躯体・越流堤工事に合わせて、町田市公園工事の一部(防球ネット基礎工事ほか)を施工します。

【スケジュール】

	2025年度				2026年度	2027年度	2028年度
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月			
(仮称)境川 金森調節池 上部公園整備	①公園実施設計				公園整備工事		●供用開始 (4月予定)
	②整備工事負担金 (東京都施工 調節池躯体・越流堤工事期間)						

【事業費】

- ①実施設計委託料 22,500 千円
 ②整備工事負担金 22,143 千円
 (2025～2026 年度 債務負担行為事業 総事業費 51,420 千円)

【特定財源】

- ①②都市計画事業債 32,000 千円

【整備イメージ】



問合せ先	都市づくり部 公園緑地課長 新	電話	724-4397
------	-----------------	----	----------

件 名		小山田蓮田緑地整備事業				
予算額（単位:千円）	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
348,666		48,000	14,000	215,000	50,477	21,189
【事業の背景・目的】		Ⅱ 部別予算概要説明書 240 ページ				
小山田蓮田緑地は、鶴見川流域の里山の風情が残る風光明媚な場所にあります。小山田神社周辺に広がる大賀蓮の魅力を活かし、自然と水辺に親しめる憩いの場とすることで誰もが快適に過ごせる地域資源となるように整備します。		Ⅱ 部別予算概要説明書 240 ページ <完成イメージ>				
【事業の内容】						
2025 年 7 月の開園に向けて、整備工事を進めます。						
また、次期整備区域用地を取得します。						
【スケジュール】						
小山田蓮田 緑地整備	2025年度				2026年度	2027年度
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月		
	整備 工事	●開園 (7月予定)			測量調査 (次期整備 区域)	基本設計 (次期整備 区域)
	用地取得(次期整備区域)					
【主な事業費】						
小山田蓮田緑地整備工事費(他 1 件)		262,313 千円				
(2023～2025 年度債務負担行為事業 総事業費 436,331 千円)						
休憩棟他建築工事費(他 3 件)		74,444 千円				
(2024～2025 年度債務負担行為事業 総事業費 122,731 千円)						
工事監理委託料(休憩棟建築工事)		6,930 千円				
(2024～2025 年度債務負担行為事業 総事業費 6,930 千円)						
用地購入費		1,027 千円				
【特定財源】						
社会課題対応型都市公園機能向上促進事業費(国 1/2)		48,000 千円				
市町村土木費補助(都 1/4)		14,000 千円				
都市計画事業債		215,000 千円				
公共施設整備基金繰入金		47,000 千円				
緑地保全基金繰入金		3,477 千円				
問合せ先	都市づくり部 公園緑地課長 新			電話	724-4397	

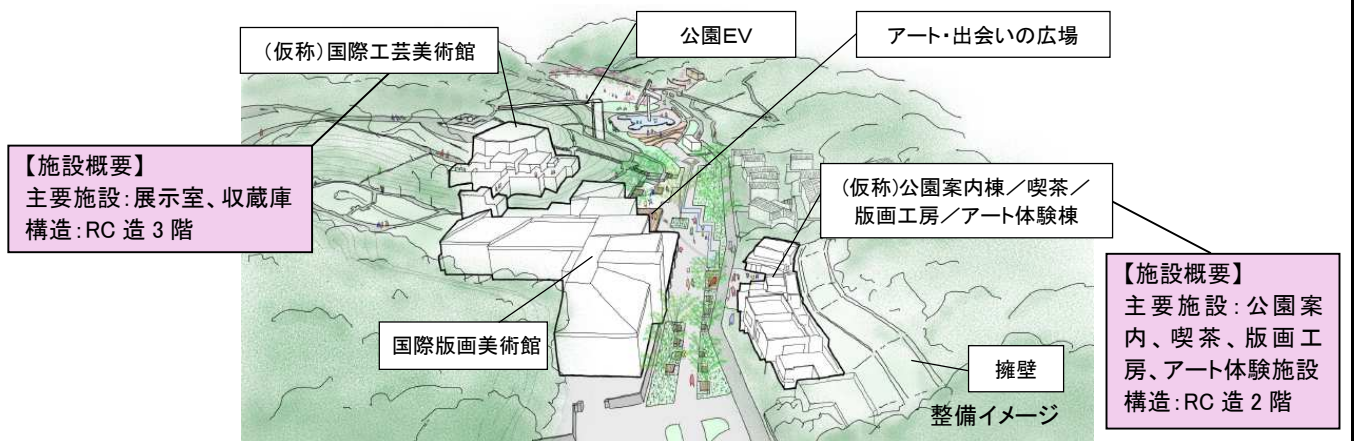
件 名	芹ヶ谷公園“芸術の杜”推進事業					
予算額（単位：千円）	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
1,353,875		13,400	7,404	965,000	196,900	171,171

【事業の背景・目的】

Ⅱ 部別予算概要説明書 148、240 ページ

中心市街地に隣接する緑豊かな都市公園である芹ヶ谷公園を、町田の多様な文化芸術活動と豊かな自然を体験し、学び楽しむことができる新しい体験型の公園「芹ヶ谷公園“芸術の杜”」として整備・運営します。

また、国際版画美術館隣接地に、(仮称)国際工芸美術館及び(仮称)公園案内棟／喫茶／版画工房／アート体験棟を整備します。



【事業の内容】

<公園事業>

① 公園エレベーター棟整備	公園内の高低差の解消を目指して、自転車も乗り入れることができる公園エレベーターを整備します。
② 擁壁設置工事	公園内の安全性の確保のため、(仮称)公園案内棟／喫茶／版画工房／アート体験棟予定地に接する傾斜地に擁壁を設置します。
③ 芹ヶ谷公園(第2期)整備	(仮称)国際工芸美術館の外構区域を含む第2期整備工事(園路、雨水貯留浸透施設等)の実施設計を行います。
④ 公園樹木等維持管理	公園内の安全性の確保や憩いの空間を形成するため、樹林の適切な伐採・剪定を行い、芹ヶ谷公園のさらなる魅力向上を目指します。

<美術館事業>

⑤ 芹ヶ谷公園“芸術の杜”の推進	市民や様々な団体とともに創り、育て、盛り上げていく市民参加型の実証実験イベント「Future Park Lab(フューチャーパークラボ)」や「Made in Serigaya」などを開催し、芹ヶ谷公園“芸術の杜”の実現に向け、機運醸成のための取り組みを実施します。
⑥ (仮称)国際工芸美術館整備	市立博物館が所蔵する国内有数のガラス工芸品や陶磁器のコレクション(約4,000点)を収蔵する(仮称)国際工芸美術館を整備します。
⑦⑧ (仮称)公園案内棟／喫茶／版画工房／アート体験棟整備	版画や工芸品の本格的な創作から気軽な体験まで可能な工房や喫茶、公園の総合案内などの機能を備えた(仮称)公園案内棟／喫茶／版画工房／アート体験棟を整備します。
⑨ アウトリーチ事業	(仮称)国際工芸美術館の開館に向けて、様々な場所で、子どもも大人も楽しめる、ガラスや陶磁器の制作体験やイベント会場での作品展示などを実施します。

【スケジュール】

2025												2026												2027												2028												2029											
1Q			2Q			3Q			4Q			1Q			2Q			3Q			4Q			1Q			2Q			3Q			4Q			1Q			2Q			3Q			4Q														
4 5 6			7 8 9			10 11 12			1 2 3			4 5 6			7 8 9			10 11 12			1 2 3			4 5 6			7 8 9			10 11 12			1 2 3			4 5 6			7 8 9			10 11 12			1 2 3														
公園事業	① 公園エレベーター棟整備工事												★2027年4月共用開始予定																																														
	② 擁壁設置工事																																																										
	③ 芹ヶ谷公園 (第2期) 実施設計												芹ヶ谷公園(第2期)整備工事 ((仮称)国際工芸美術館整備付帯工事含む)																								★2030年度未完了予定																						
																									芹ヶ谷公園 (第3期) 実施設計												芹ヶ谷公園 (第3期) 整備工事																						
	④ 公園樹木等維持管理																																																										
美術館事業	⑤ “芸術の杜”推進(機運醸成のための取り組み)																																																										
	⑥ 修正設計												(仮称)国際工芸美術館 整備工事(からし期間含む)												★2029年4月開館予定																																		
	⑦ 再積算												⑧ (仮称)公園案内棟/喫茶/版画工房/ アート体験棟 整備工事												★2027年7月開館予定																																		
													アート・出会いの広場 実施設計												アート・出会いの広場 整備工事												★2029年1月開館予定																						
	⑨ アウトリーチ展示等事業																																																										
	展示・教育普及事業																																																										

※アート・出会いの広場: 気軽にアートに親しむことのできる空間として、学芸員のギャラリートークを聞くことのできるスタジオや、両美術館の導入展示など、開かれた美術館としてアートの魅力を発信する場

【主な事業費】

<公園事業>

- ① 公園エレベーター棟整備工事費 519,850 千円
(2025～2026 年度債務負担行為事業 総事業費 1,340,358 千円)
- ② 擁壁設置工事費 168,636 千円
- ③ 芹ヶ谷公園(第2期)実施設計業務委託料 36,243 千円
- ④ 公園樹木等維持管理 21,000 千円

<美術館事業>

- ⑤ 芹ヶ谷公園“芸術の杜”推進事業業務委託料 5,000 千円
- ⑥ (仮称)国際工芸美術館整備工事修正設計業務委託料 8,030 千円
- ⑦ (仮称)公園案内棟/喫茶/版画工房/アート体験棟整備工事再積算業務委託料 7,260 千円
- ⑧ (仮称)公園案内棟/喫茶/版画工房/アート体験棟整備工事 580,320 千円
(2025～2027 年度債務負担行為事業 総事業費 1,450,800 千円)
- ⑨ アウトリーチ関連事業 5,454 千円

【主な特定財源】

- ② 社会資本整備総合交付金 13,400 千円
- ② 市町村土木補助金 4,020 千円
- ①②③ 都市計画事業債 525,880 千円
- ⑧ 文化施設整備事業債 435,000 千円

問合せ先	文化スポーツ振興部 文化振興課長 山田	電話	724-2184
	文化振興課パークミュージアム担当課長 原田		724-4397
	都市づくり部 公園緑地課長 新		

件 名	(仮称) 大戸広場整備事業					
予算額 (単位:千円)	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
142,278		0	13,000	84,000	19,564	25,714

【事業の背景・目的】

Ⅱ 部別予算概要説明書 240 ページ

相原地区資源ごみ処理施設の周辺環境を整えるため、「(仮称)大戸広場基本計画(2021 年度策定)」に基づき、既存の緑地を活かしながら、地域交流を深める憩いの場を整備します。

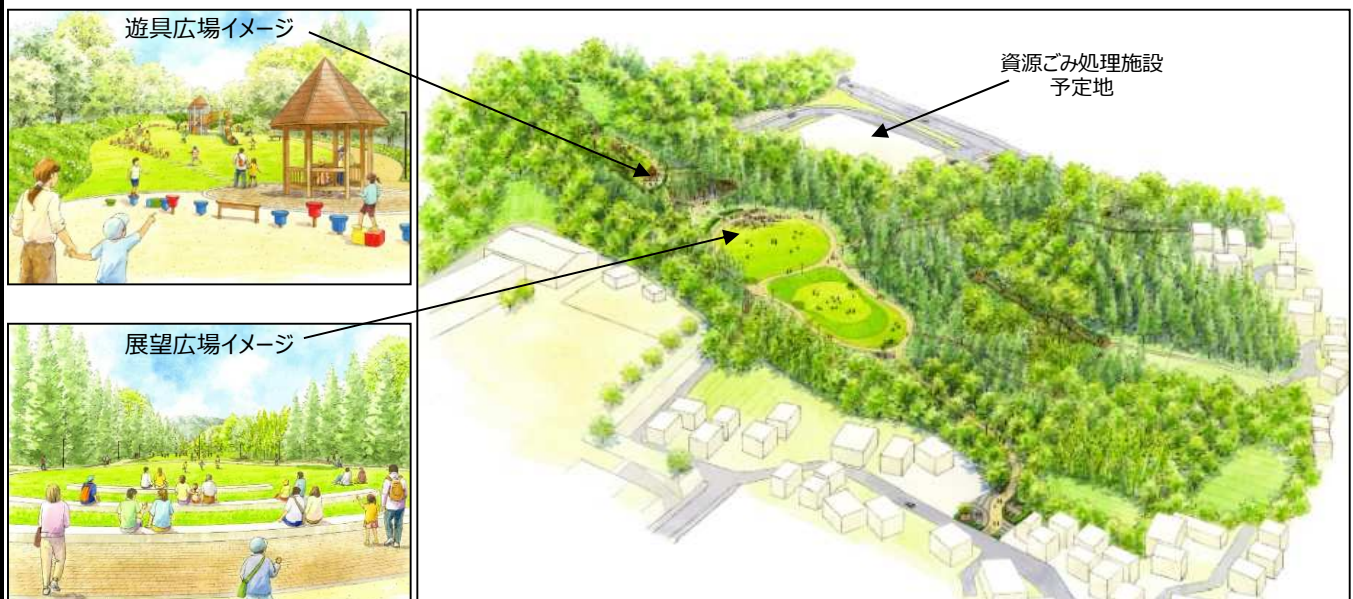
【事業の内容】

2028 年度の開園を目指して、用地を取得するとともに、整備に係る実施設計及び地質調査等を行います。

【スケジュール】

(仮称) 大戸広場 整備	2025年度				2026年度	2027年度	2028年度
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月			
		実施設計			整備工事		
		測量・地質調査				建築工事	●開園
	用地取得						

【(仮称)大戸広場基本設計鳥瞰図】



【主な事業費】

用地購入費	69,616 千円
実施設計業務委託料	39,591 千円
物件等補償料	17,948 千円
地質調査業務委託料	8,793 千円

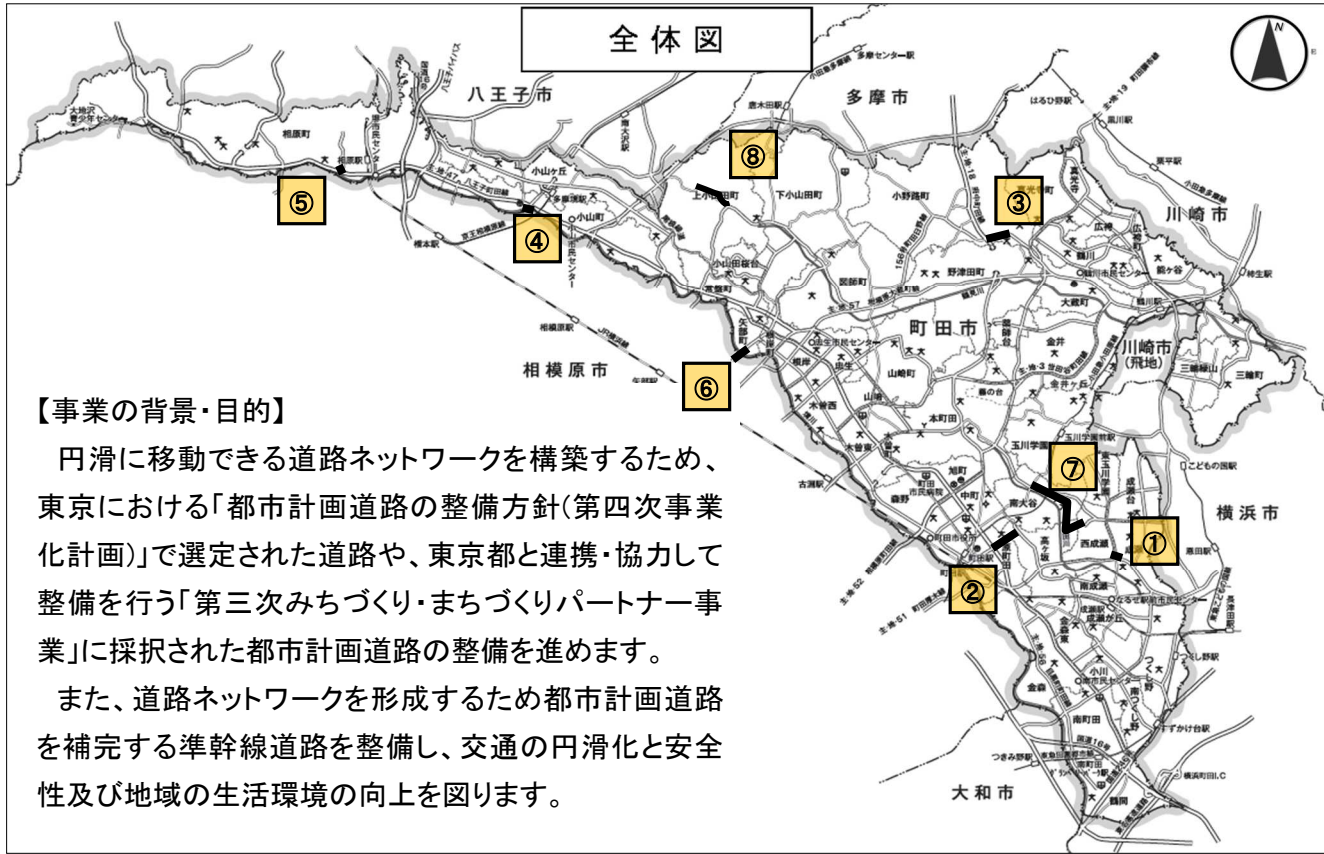
【特定財源】

都市計画費補助(都 1/2)	13,000 千円
都市計画事業債	84,000 千円
緑地保全基金繰入金	19,564 千円

問合せ先	都市づくり部 公園緑地課長 新	電話	724-4397
------	-----------------	----	----------

件 名	都市計画道路等築造事業					
予算額（単位：千円）	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
2,044,840		55,500	142,200	164,000	1,508,455	174,685

Ⅱ 部別予算概要説明書 229 ページ



単位：千円

箇所番号	事業箇所	事業費	事業内容
①	都計道3・3・7(成瀬) 【成瀬街道】	30,634	【第三次みちづくり・まちづくりパートナー事業】 成瀬コミュニティセンター前交差点付近の整備を行います。2025年度は用地取得等を行います。
②	都計道3・4・11(原町田) 【原町田大通り】	1,116,557	【第三次みちづくり・まちづくりパートナー事業】 町田街道の原町田五丁目交差点から都計道3・3・36までの整備を行います。2025年度は用地取得等を行います。
③	都計道3・4・22(小野路) 【大蔵小野路線】	355,763	【第三次みちづくり・まちづくりパートナー事業】 小野路交差点付近の整備を行います。2025年度は用地取得等を行います。
④	都計道3・4・41(小山) 【多摩ニュータウン通り】	166,408	小山町と相模原市を繋ぐ道路(多摩ニュータウン通り延伸部)整備を行います。2025年度は河川護岸工事(相模原市施行)及び交差点改良工事(町田市施行)を行います。
⑤	都計道3・4・49(相原町) 【相原南北通り】	67,439	相原町と相模原市を繋ぐ南北道路の整備を行います。2025年度は用地取得等を行います。
⑥	都計道3・4・19(矢部) 【矢部回廊線】	20,602	矢部町と相模原市を繋ぐ道路と橋梁(宮前橋)の整備を行います。2025年度は橋梁工事積算業務委託を行います。
⑦	都計道3・4・34(南大谷) 【本町田金森線】 都計道3・4・9(成瀬) 【成瀬けやき通り】	240,946	成瀬三ツ又交差点から南大谷交差点までの整備を行います。2025年度は、都計道3・4・34(南大谷)は用地取得及び小田急線交差点の詳細設計を、都計道3・4・9(成瀬)は道路予備設計等を行います。
⑧	忠生579号線	46,491	小山田バス折り返し場から多摩3・1・6号線(尾根幹線)までの整備を行います。2025年度は、第1工区の道路予備設計及び調査測量を行います。